

平成21年3月期 決算の概要

当期のクローラクレーン世界需要は、年度半ば迄は順調に推移しましたが、昨年秋からの金融危機の影響により経済情勢が急速に悪化したため、年度後半には受注は大幅に減少しました。資材価格は年度後半から一部下落傾向にあるものの総じて高止まりで推移し、また為替は想定を上回る大幅な円高が進行し、事業環境は急速に厳しい状況となりました。

海外の主要市場である北米では、昨年秋からは金融収縮に伴う住宅建設、企業設備投資の減少などの影響を受け、需要は急速に減少しました。アジア市場でも、金融収縮と自国通貨下落などの影響を受け、また、これまで活発なインフラ投資が行われていた中近東、インド、中国などの新興国でも、原油価格の下落もあり政府や民間の多くのプロジェクトが延期・中止となり、需要は急速に減少しました。

一方国内では、公共工事の減少に加え、年度後半からは民間工事も中止・延期が出て需要に悪影響をもたらしておりますが、老朽化した機械の入替えを目的とした根強い需要は続きました。

こうした市場環境の中、当社は年度初めの豊富な受注残の生産・売上を進めるとともに、年度半ばからは世界各地の需要変動に対応して生産を進め、資材費の管理や固定費低減に取り組んだ結果、当年度の売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益は、前年度を大きく上回る増収増益を達成することができました。

【平成21年3月期の経営成績（連結）】

	売上高	対前期 増減率	営業利益	対前期 増減率	経常利益	対前期 増減率	当期純利益	対前期 増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
当期	47,000	(35.1)	3,909	(49.9)	3,798	(53.3)	2,317	(65.0)
前期	34,792		2,608		2,478		1,404	

海外事業については、北米ではLink-Belt Construction Equipment Company、欧州地域においては、Hitachi Construction Machinery (Europe) N.V.、中国では子会社の日立住友重機械起重機（上海）有限公司による現地代理店網の拡充など、各地域の代理店と連携し、販売量の確保に努めた結果、当期の海外売上高は、27,809百万円（前年度比 37%増）となりました。

国内事業については、当社は直接販売・直接サービス体制の下、顧客満足度の向上の強化に引き続き取り組んだ結果、販売台数を伸ばし、当期の国内売上高は19,191百万円（前年度比 33%増）となり、トップシェアを確保することができました。

世界経済が当面不透明な状況が続くことが予想されることから、来年度以降のクローラクレーン市場の急速な回復は見込まれませんが、下記の重点方針を推進することで、競争力の有るスリムな事業体質の構築を目指します。

- 1) 大幅な原価低減を推進します。
- 2) 顧客満足度のさらなる向上を目指し、関係会社及び代理店との連携強化を図ります。
- 3) 市場の要求に合った新機種開発を継続的に推進します。
- 4) 部品サービス事業を強化し、安定収益の確保を図ります。
- 5) キャッシュフローの改善を図るとともに、内部統制を重視して企業体質の強化を図ります。

平成21年3月期 決算の概要

1. 当期の業績（連結）（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

(1) 経営成績

	売上高	対前期 増減率	営業利益	対前期 増減率	経常利益	対前期 増減率	当期純利益	対前期 増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
当期	47,000	(35.1)	3,909	(49.9)	3,798	(53.3)	2,317	(65.0)
前期	34,792		2,608		2,478		1,404	

2. 当期の業績（単体）（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

(1) 経営成績

	売上高	対前期 増減率	営業利益	対前期 増減率	経常利益	対前期 増減率	当期純利益	対前期 増減率	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
当期	47,313	(36.1)	3,793	(47.4)	3,681	(50.1)	2,201	(64.7)	27,512 64
前期	34,766		2,573		2,452		1,336		16,711 6

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
当期	22,878	10,065	44.0	125,817 65
前期	20,957	8,264	39.4	103,305 1

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 の期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
当期	2,377	△694	△522	1,292
前期	△1,699	△1,386	963	132

3. 貸借対照表（単体）

（単位：百万円）

	当 期		前 期		増 減
	（ H21. 3. 31現在 ）		（ H20. 3. 31現在 ）		
<資 産 の 部>		%		%	
(流動資産)	(19,550)	85.5	(17,567)	83.8	(1,983)
現金及び預金	1,292		132		1,160
受取手形及び売掛金	7,747		7,710		37
棚卸資産	9,119		8,638		481
その他	1,383		1,076		307
(固定資産)	(3,327)	14.5	(3,389)	16.2	(Δ62)
有形固定資産	2,178		2,138		40
無形固定資産	679		786		Δ107
投資その他の資産	469		464		5
資 産 合 計	22,878	100.0	20,957	100.0	1,921

（単位：百万円）

	当 期		前 期		増 減
	（ H21. 3. 31現在 ）		（ H20. 3. 31現在 ）		
<負 債 の 部>		%		%	
(流動負債)	(12,757)	55.8	(12,656)	60.4	(101)
支払手形及び買掛金	10,765		10,666		99
その他	1,982		1,968		14
(固定負債)	(55)	0.2	(36)	0.2	(19)
その他	54		35		19
負 債 合 計	12,812	56.0	12,692	60.6	120
<純 資 産 の 部>					
(株主資本)	(10,065)	44.0	(8,264)	39.4	(1,801)
資本金	4,000		4,000		0
利益剰余金	6,065		4,264		1,801
純 資 産 合 計	10,065	44.0	8,264	39.4	1,801
負債及び純資産合計	22,878	100.0	20,957	100.0	1,921

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

4. 損益計算書（単体）

（単位：百万円）

	当期		前期		増減	
	H20.4.1から H21.3.31まで	%	H19.4.1から H20.3.31まで	%		%
(経常損益の部)						
営業損益の部						
売上高	47,313	100.0	34,766	100.0	12,547	36.1
売上原価	39,217	82.9	28,022	80.6	11,195	
売上総利益	8,096	17.1	6,744	19.4	1,352	20.0
販売費及び一般管理費	4,301	9.1	4,170	12.0	131	
営業利益	3,793	8.0	2,573	7.4	1,220	47.4
営業外損益の部						
営業外収益						
受取利息及び配当金	20		10		10	
雑収入	18		6		12	
計	38		17		21	
営業外費用						
雑損失	151		138		13	
計	151		138		13	
経常利益	3,681	7.8	2,452	7.1	1,229	50.1
(特別損益の部)						
特別利益	-		-		-	
特別損失	-		-		-	
税引前当期利益	3,681	7.8	2,452	7.1	1,229	50.1
法人税、住民税及び事業税	1,662		1,094		568	
法人税等調整額	-182		21		-203	
当期純利益	2,201	4.7	1,336	3.8	865	64.7

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(お問い合わせ先)
 日立住友重機械建機クレーン株式会社
 経営企画室
 Tel/ (03)3845-1386 Fax/ (03)3845-1379
 〒110-0015 東京都台東区東上野六丁目9番3号
 URL/ <http://www.hsc-crane.com>